

本年もよろしくお願ひいたします

令和七年度野田小学校だより第二十一号

南風とともに

つながりと成長をおして
だれもが幸せを感じる学校づくり

謹んで
新春のご祝詞を
申し上げます



保護者の皆様・地域の皆様には、
昨年中、本校の教育活動につきまして
多大なご理解・ご協力をいただき、ま
ことにありがとうございました。
本年は、閉校・統合を迎える重要な
節目の年となります。ウマ年ですか
ら、成功も失敗も含めて毎日の積み重
ねが、必ず今後につながり、皆様にと
つて、きっと、今以上にウマくいく年
になることを祈念いたします。同時
に、野田小学校が、つながりと成長を
とおして誰もが幸せな学校となるよ
うに、閉校を迎えるその日まで尽力す
ることを誓つて新年の御挨拶とさせ
ていただきます。

南島原市立野田小学校

校長 大平啓一
職員一同

文責：校長 大平啓二

最後の三学期始業式】一月八日

本日、野田小学校最後の三学期始業式を実施しました。校舎に響く子どもたちの元気な声とあふれる笑顔はやはり最高です。校長の私からは、閉校の最終章ともいうべき三学期の始まりにあたって次のことを話しました。【内容を要約して紹介】

★あつたか言葉を広めよう
二学期の課題であつた言葉遣いについて三学期はみんなで丁寧に取り組みます。呼び捨てをせずに、「ありがとうございます」をはじめとした、あつたか言葉を響かせていきます。

★時は金なり
時間のけじめをつけて、時間を大切にする意識を高めます。始業一分前着席、掃除の時間いっぱいもくもく掃除等、具体的に実行しましよう。閉校までの限られた時間を大切にします。

★前向きな心を育てよう
毎日を過ごしていると、いつもいいことばかりではありません。それでも前を向く、一步前へ進む心を育てます。日々、めあてをもつて、失敗しても何度も挑戦できる機会と、支え合う仲間づくりを進めましょう。「やればできる」「やるからできる」意識への転換であります。まずは、やってみること。その第一歩を踏み出せる野田っ子になります。



正月七日に食べる風習がある「七草がゆ」は、もともと中国伝來の風習で、邪氣を払い万病を除き、家族の無病息災を祈つて食べる風習です。中国では七種の野菜で汁物をつくったそうですが、日本ではおかゆに春の七草を入れて食べるようになります。正月料理をたくさん食べて弱つた胃腸を整える意味でも理にかなっています。春の七草の名称は、「セリ、ナズナ、スズナ、ハコベラ、ホトケノザ、スズシロ」の順で並ぶことが多く、これは音韻に対する鋭さを感じさせます。

令和8年2月1日（日）

野田小学校閉校記念式典

十二月一学期末に、市教委から児童宛、保護者宛分の案内状が配付されています。御覧になられたでしょうか。今回の閉校記念式典は関係者百六十名余りが参加して執り行われます。服装は、卒業式等、儀式的行事に準じたものをご準備ください。児童は、華美なものではなく、礼節の場に適した服装での参加をお願いします。

七草がゆ

1月の主な予定

- ◆8日（木）3学期始業式・集団下校
- ◆9日（金）1～5年 13:20 下校
- ◆12日（月）祝日：成人の日
- ◆14日（水）書初め会
- ◆19日～書初め展示
- ◆23日（金）漢字検定